



Hutech norin

株式会社ヒューテクノノリン



H



代表取締役社長 綾 宏将

ごあいさつ

私どもヒューテックノオリンは、1953年の創業以来、食品物流を事業の主軸におき、特に冷凍食品を中心とした低温食品物流においては、1970年代後半から携わりながら「食の安心・安全」を物流を通じてお届けしている会社です。

低温食品物流と真摯に向き合ってきたこの40年を超える歴史の中、多くのお客様との様々なお取り組みをさせていただいた結果、この分野におけるパイオニアとしまして、物流の品質、技術に磨きをかけ、お客様からの信頼を頂いております。

昨今、物流業界を取り巻く環境は、人材の確保やエネルギー・コストへの対応など、一段と厳しさが増しておりますが、今後の低温食品物流業界における環境変化に柔軟に対応し、高度な物流品質の提供と共に「食の安心・安全」の確保に努めてまいります。

また、当社は2015年10月にチルド食品物流に強みを持つ名糖運輸株式会社と経営統合を行い、共同持株会社である株式会社C & Fロジホールディングスを設立いたしました。

両社は互いに自らの施設・車両を保有し、オペレーションを行う物流企業であり、それぞれが得意とするフローズン物流とチルド物流のノウハウを活かすことで、新たな物流サービスを開発し、業務領域の拡大を図りつつ、低温食品物流業界でのリーディングカンパニーを目指します。

働く人が安心して日々を働けるよう「安全日本一」の実践やヒューマン企業としての人材育成に努めつつ、ヒューテックノオリンの未来を創造してまいります。

INDEX

- 1 はじめに
- 3 食材物流
- 5 品質管理システム
- 9 冷凍食品共同配送エリア・事業所紹介
- 11 チェーンストア物流・チルド物流
- 12 複合型物流センター
- 13 病院食材物流
- 14 問屋物流・惣菜物流・加工業務・細菌検査
- 15 保税・動物検疫
- 16 警備輸送部
- 17 連結子会社 株式会社ヘルティール・株式会社ヒューテックサービス

■ 社名の由来とシンボルマーク



当社の社名は、1992年9月のC I導入時に株式会社農林協同倉庫から株式会社ヒューテックノオリンに変更しました。

「ヒューテックノオリン」は、「最も大切な経営資源である人間性=ヒューマン」と「最高の物流品質を提供する技術=テクノロジー」、そして「創業の精神を引き継ぐ伝統=ノオリン」を組み合わせたものです。この社名は現在の「ビジョン21」のテーマにも盛り込み、私たち従業員の意思を反映させております。

シンボルマークは、ブルーは企業活力を、グリーンは企業体力の意味を込めております。

また、中央の3つの楕円は、ロジスティクスの持つダイナミズム、お客様の喜び、そしてヒューテックノオリンの歓びが右上がりに大きくなっていくことで、企業もまた大きく成長していくことを象徴しております。



2016年1月に開設した埼玉支店

■ ビジョン21

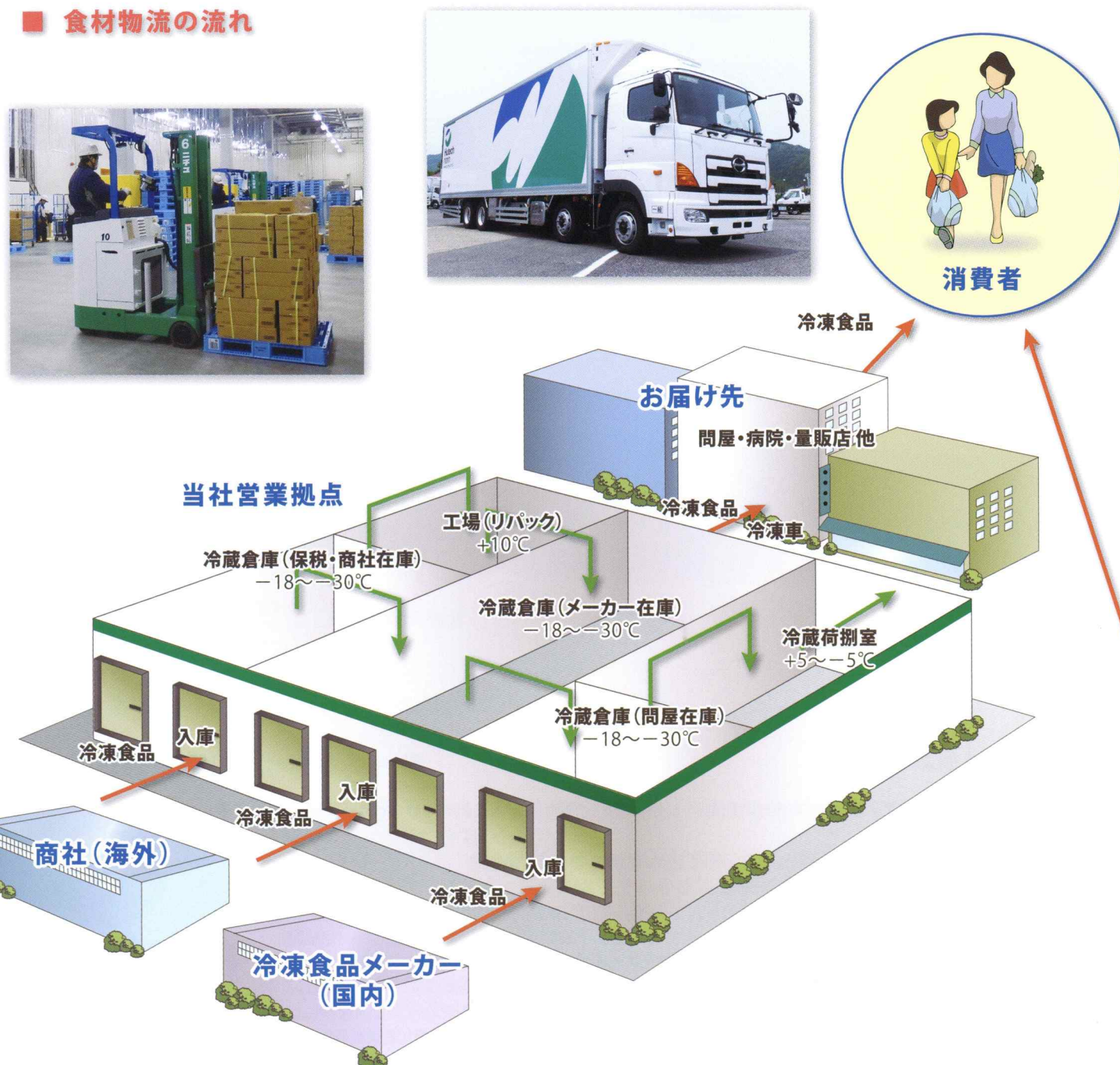
私たちヒューテックノオリングループでは、「ビジョン21」を行動憲章と位置付け、日々の業務の行動基準としております。

- 1. テーマ 「人と技術と伝統」で仕組みを創る物流情報企業
- 2. スローガン お客様の喜び…それがヒューテックノオリンの歓び
- 3. 基本指針
 - ①経営理念 私たちは、限りなき明日の夢に向かって挑戦をしつづけます。
 - ②存在意義 私たちは、「暮らしを支える物流の実現」への尽力を使命とします。
 - ③事業領域 私たちは、冷凍食品物流の深耕・拡充とともに、新発想の業際・業態の開発・参入を実践します。
 - ④事業構造 私たちは、機能複合による高付加価値・高難易度な仕事に挑戦し、新たな仕組みを提案・提供します。
 - ⑤行動規範 私たちは、同一思想・同一手法・同一品質のマネジメント哲学にこだわりを持って、仕事に携わります。
 - ⑥企業文化 私たちは、1人ひとりが得意分野を持つ物流プロ集団を目指します。

冷凍食品物流のコールドチェーンをリードする 高度な総物流技術

消費者ニーズの多様化・高度化が進む中で、高品質、ローコスト物流への期待がさらなる高まりをみせております。ヒューテクノオリンでは、市場ニーズに的確に対応するため全国各地の営業拠点において、倉庫業・一般貨物自動車運送事業・利用運送事業・運送取次事業・食品の冷凍冷蔵業・AEO制度（P15をご参照ください）の承認を受けた輸出入冷凍冷蔵貨物の保税蔵置場などの許認可を受けております。そして、それらの営業拠点では、メーカー・問屋・量販店・商社・チェーンストアなどの総物流センターとして、冷凍食品を主力に食品全般の物流（保管・荷役・流通加工・仕分・配送）をすべて連動したシステムにて、行っております。また、流通型冷蔵倉庫としての保管技術や荷役・加工技術、さらには冷凍車両や情報通信システムなどお客様に十分で満足頂けるよう、たゆみない研究開発、技術開発を進め、常に高付加価値・高品質の食材物流システムをプロデュースしてまいります。まさに、低温・冷凍食品物流業界におけるコールドチェーンのリーダーとして、更なる業界への貢献に努めてまいります。

■ 食材物流の流れ



冷凍食品メーカー・商社の共同配送

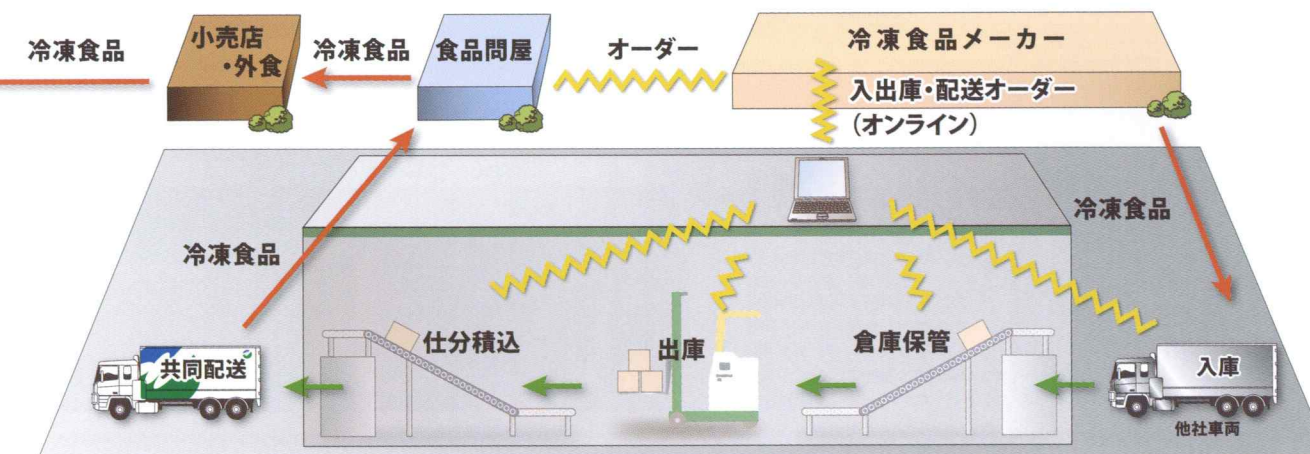
マーケット・イン思考に徹した共同配送体制

先進のトータル物流システムと、卓越した品質管理技術による冷凍食品の共同配送は、地域別個建料金を適用し、1ケースのオーダーから大口輸送まで、24時間のリードタイムで対応しております。また、オンラインによる入在庫・配送オーダーをデータベースとする伝票発行や受払日報などの情報処理業務、さらには各種冷凍食品の販売促進に関わる物流情報サービスの提供など、マーケット・イン思考に徹した冷凍食品の共同配送体制を実現しております。

■ 共同配送の概要



■ 情報と物の流れ



先進コンピューター制御によるローコストオペレーション 環境・衛生に配慮した物流設備

少量多品種・多頻度配送、バラ単位配送など、冷凍食品の物流ニーズの高度化に対応し、入在庫・仕分・ピッキング作業の精度向上と省力化を追求した先進のマテリアルハンドリング技術を、「考えさせない・歩かせない・探させない」のコンセプトで開発・導入しております。

総合効率化

冷凍自動倉庫システム

1986年の自動無人ラック倉庫システム導入以来、技術開発をしつづけております。入出庫作業はすべてコンピューター制御の搬送機とスタッカークレーンで行われ、品質の向上と労務費の削減に威力を発揮しております。また、耐震対策も講じております。

(主要導入店所：関東中央支店・埼玉支店・関東支店(第一)・関東支店(第二)・東京支店・東京臨海支店・中部支店・九州支店等)



移動ラック倉庫システム

冷蔵倉庫の入出庫作業をすべてコンピューターによるロケーション管理システムで行い、「考えさせない・歩かせない・探させない」をコンセプトに設計されております。

(主要導入店所：東北支店・関東中央支店・埼玉支店・関東支店(第二)・戸田支店・東京支店・東京臨海支店・中部支店・関西支店・京都センター・九州支店等)



コンベアー搬送機と仕分室

コンピューター制御のスタッカークレーンにより、自動無人ラック倉庫から出庫された商品は、衛生的な仕分室で届先別に仕分けされます。

(主要導入店所：東北支店・関東中央支店・埼玉支店・関東支店(第一)・関東支店(第二)・戸田支店・東京支店・東京臨海支店・中部支店・九州支店等)



コンピューター・コントロール・ルーム

倉庫管理システム、輸配送管理システム等すべてのシステムを連動させ、ハイクオリティーなコンピューター管理システムを実現しております。

(主要導入店所：関東中央支店・埼玉支店・関東支店(第二)・戸田支店・東京支店・東京臨海支店・中部支店・京都センター・九州支店等)



作業の効率化

自動仕分システム

冷凍食品専用の自動仕分システムは、受注データに基づくバーコードラベルにより自動的に営業所別・車両別・店舗別に仕分けされます。1時間あたり4,800ケースの仕分能力で問屋物流の効率化・少量多品種対応・ローコスト化に貢献しております。

(主要導入店所：関東支店(第二)・東京支店・九州支店・松戸センター・千葉総合センター・神奈川JDセンター等)



システムストリーマー(SAS)

格納率監視機能をもつ立体型格納庫に商品を一時保管し、出荷指図に従い、届け先別に高速順立て仕分けを実現。

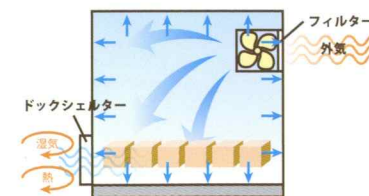
省スペース化、省人化を図り、作業効率の向上を推進しております。



(主要導入店所：関東支店(第二)・東京支店等)

内部陽圧

クリーンな冷気を-5℃の庫内に送り込み、庫内の空気圧をやや高めに維持することにより、外気(湿気、塵、熱)の流入をシャットアウト(防湿、防塵、防カビ)し、衛生的な環境を維持しております。



(主要導入店所：東北支店・関東中央支店・埼玉支店・関東支店(第二)・東京支店・東京臨海支店・中部支店・関西支店・京都センター・九州支店・神奈川JDセンター等)

デジタルアソートシステム(DAS)

チェーンストア・小売店向け、病院給食用食材の少量多品種・多頻度のバラ単位ピッキング作業をペーパーレスで行うデジタル表示システムです。チェーンストア・病院給食物流の高品質とローコストを維持しております。

(主要導入店所：東北支店・埼玉支店・中部支店・千葉総合センター等)



無線LANシステム

リアルタイムでの情報処理に対応するハンディ端末を導入しております。

(主要導入店所：関東中央支店・埼玉支店・関東支店(第一)・関東支店(第二)・東京支店・戸田支店・東京臨海支店・中部支店・関西支店・京都センター・九州支店・千葉総合センター・神奈川JDセンター等)



二層式車両

二基のエバポレーターを装備した二層式車両を採用し、冷却スペースを前後に分割することで扉の開閉による庫内温度上昇の影響を防いでおります。また、前後の庫内温度を別に設定することにより、二温度帯の配送も可能です。

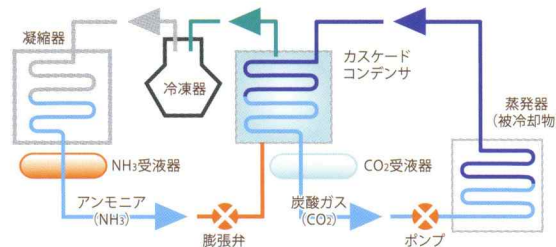
(主要導入店所：東北支店・関東中央支店・埼玉支店・関東支店(第一)・関東支店(第二)・戸田支店・東京支店・東京臨海支店・中部支店・関西支店・九州支店・松戸センター・千葉総合センター・神奈川JDセンター等)



環境対策

CO₂/NH₃二次冷媒自然循環システム

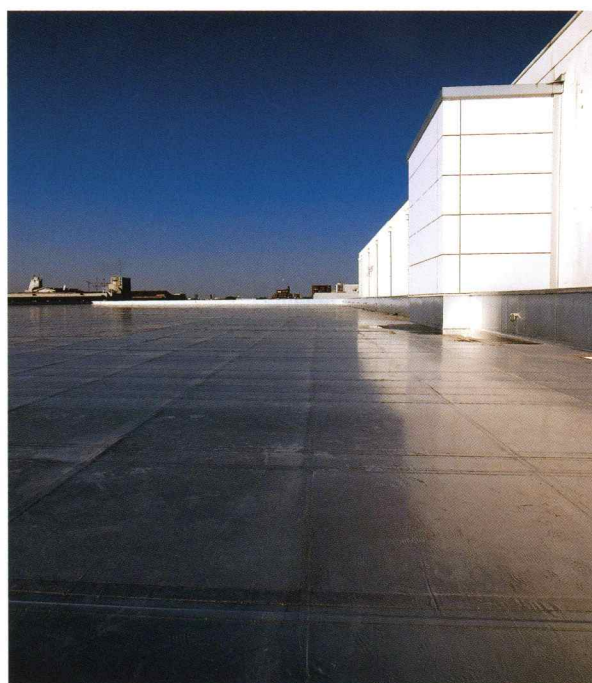
冷凍環境下の設備に自然冷媒システムを採用しました。環境省地球環境局環境保全対策課より二酸化炭素排出抑制対策事業に認定され、オゾン層破壊防止と地球温暖化防止に貢献しております。



(埼玉支店・関東支店(第二)・東京支店・中部支店)

遮熱性に優れた屋根用防水シート

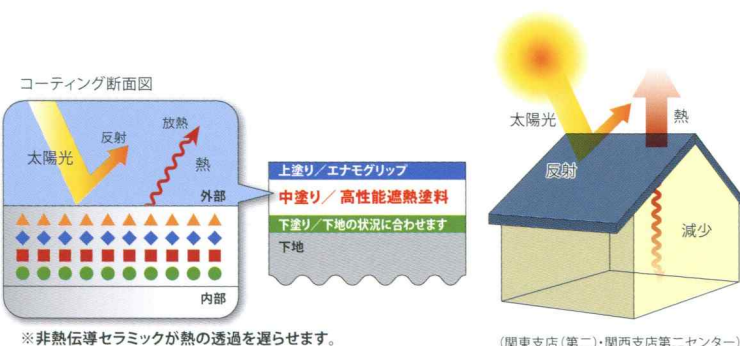
非通気性・非透水性・遮熱性(日射反射率78%)に優れた屋根用防水シートを使用することによって、庫内の温度・湿度の上昇を抑制し、雨音・騒音を低減、貨物の高品質管理を実現します。また、CO₂排出削減、地球温暖化防止に効力を発揮しております。



(関東支店(第二)・戸田支店)

高性能遮熱塗料

最先端のセラミック技術を用いた反射・断熱塗料を冷凍冷蔵倉庫の屋上部に使用しております。耐久・耐候性があり、太陽熱を最大92%反射させるため、庫内温度の上昇を抑制し、経費削減、省エネ効果、地球温暖化防止につながります。



(関東支店(第二)・関西支店第二センター)

LED照明と人感センサー

LED照明を採用することで、従来のHf蛍光灯と比べ、照明にかかる電力を大幅削減しております。また、事務棟内の廊下や階段、トイレ等に人感センサーを採用し、無駄な電力消費を抑える節電対策を行っております。



安全への取り組み

フードディフェンス

フードディフェンスのために、セキュリティゲートや電子錠を導入し、入退出管理を行っております。さらに敷地内、事務棟内、倉庫内に数々の監視カメラを設置し、記録することにより、「食の安心・安全」を確立しております。



安全運転講習会

各拠点ごとに、乗務員への安全啓蒙活動を定期的に行っております。乗務員は、安全運転はもちろん、徹底した品質管理・適切な接客マナーで、皆さまに食をお届けできるよう取り組んでおります。



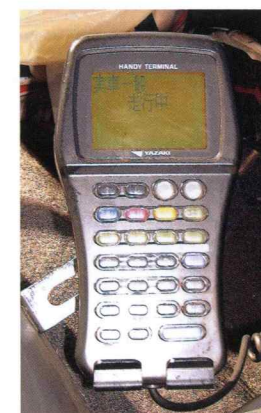
社外安全運転研修の実施

当社は、グループ活動として、「事故撲滅」を目的に社内での教育研修に加えて、社外研修機関を活用しております。社外研修では、自社車両を用いての車両特性や車両感覚および運転操作の基本等の安全教育を実施し、正しい認知・判断ができる乗務員の育成を行っております。

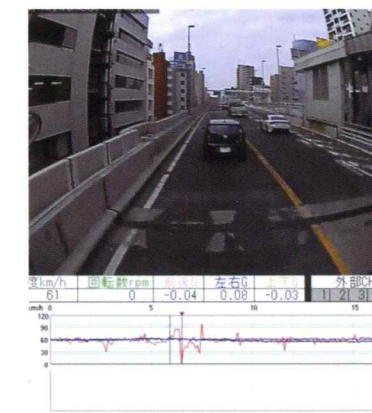


デジタルタコグラフ・ドライブレコーダー

デジタルタコグラフに内蔵されたメモリーカードには、車両走行中の最高速度超過やそのオーバー時間、急発進・急減速、アイドリング時間などが常時記録され、交通事故防止に効力を発揮し、また、燃費向上により、CO₂削減(環境対策)などに着実な成果を挙げております。



ドライブレコーダーに蓄積された映像を活用し、事故原因の究明、ヒヤリハット事例の収集等により安全運転の更なる向上を図るとともに、乗務員の教育・研修に活用することで、高い水準での運行管理が可能となっております。



全国一貫したコールドチェーンを提供する物流ネットワーク

主要都市に流通型冷凍冷蔵倉庫および冷凍車両を配置し、機能的なロジスティックシステムを確立して、ハイクオリティな全国低温物流ネットワークを提供しております。

■ 主な事業所の物流機能

(2018年5月現在)

区分	施設				設備				垂直搬送機	その他機能
	冷蔵倉庫容積 (m³)	収容能力 (t)	延床面積 (m²)	保税蔵置場面積 (m²)	入出庫口ドックシールド	保管ラック数				
						自動ラック	移動ラック	その他		
東北	41,522	16,609	13,764	6,218	14	—	8,660	—	5	—
東北第二	6,952	2,781	3,614	2,548	15	—	1,632	—	—	—
関東中央	97,619	39,047	14,810	582	24	22,242	1,887	—	6	惣菜工場
埼玉	135,197	54,079	29,882	25,706	45	16,254	12,967	—	6	—
関東(第一)	58,622	23,449	13,660	5,962	28	6,464	—	—	4	工場
関東(第二)	50,806	20,322	17,481	—	47	9,216	801	—	4	—
戸田	44,361	17,744	12,895	11,466	18	—	4,047	5,994	8	—
東京	65,467	26,187	18,903	17,005	27	5,844	7,799	—	6	—
東京第二	34,246	13,698	11,266	3,380	19	—	8,277	—	4	—
東京臨海第一	96,926	38,770	24,133	18,768	19	7,558	5,398	3,723	6	—
東京臨海第二	73,936	29,574	6,857	6,005	10	12,816	1,017	—	—	—
中部	67,138	26,855	17,634	14,746	27	8,340	6,110	—	4	—
関西第一	41,678	16,671	13,312	10,786	17	—	9,474	—	6	—
関西第二	48,087	19,234	14,848	12,676	12	—	312	4,749	2	工場
京都センター	39,200	15,680	11,323	9,555	14	—	9,244	—	2	—
九州	68,872	27,548	14,789	8,247	20	7,488	5,317	—	7	—
仙台(営)	7,290	2,916	1,893	1,763	5	—	—	—	2	—
四国(営)	1,455	582	887	—	6	—	336	82	—	—
合計	979,374	391,746	241,951	155,413	367	96,222	83,278	14,548	72	—

(注) 関東中央支店に併設する惣菜工場の運営は大手食品メーカーが行っております。
 関東支店(第一)および関西支店第二センターでは、冷蔵倉庫に併設した工場にて加工業務を行っております。
 上記収容能力は、国土交通省に届けている数値であり、荷捌室、仕分室の容積は含まれておりません。

■ 冷凍食品共同配送エリア



チェーンストア物流

食材物流で培われた豊富なノウハウにより店舗配送などのデリバリーセンター機能をトータル的にプロデュース。チェーンストア各社の物流コスト低減と迅速化に貢献しております。

※チェーンストア物流は会計上のセグメントにおいてTC事業（通過型センター事業）として表記しております。



松戸センター

ヒューテックノオリンのチェーンストア物流は、徹底した温度管理と365日・24時間の稼働体制で、日配品のおいしさをお届けしております。商品の集荷から、店別・カテゴリー別仕分、生産加工、多頻度納品による店舗納品まで、高品質のトータルシステムでチェーンストア各社の物流コスト低減に貢献しております。



チルド物流

取り扱い品目としては、乳製品や和日配品があり、温度・賞味期限管理はもとより、湿度・防虫鼠管理など食品を取り扱うための厳しい管理をしております。当日配送エリアの拡大などお客様の多様なニーズにお応えし、より新鮮な商品を店頭へ供給するため、安心・安全な物流システムを提供しております。



神戸営業所



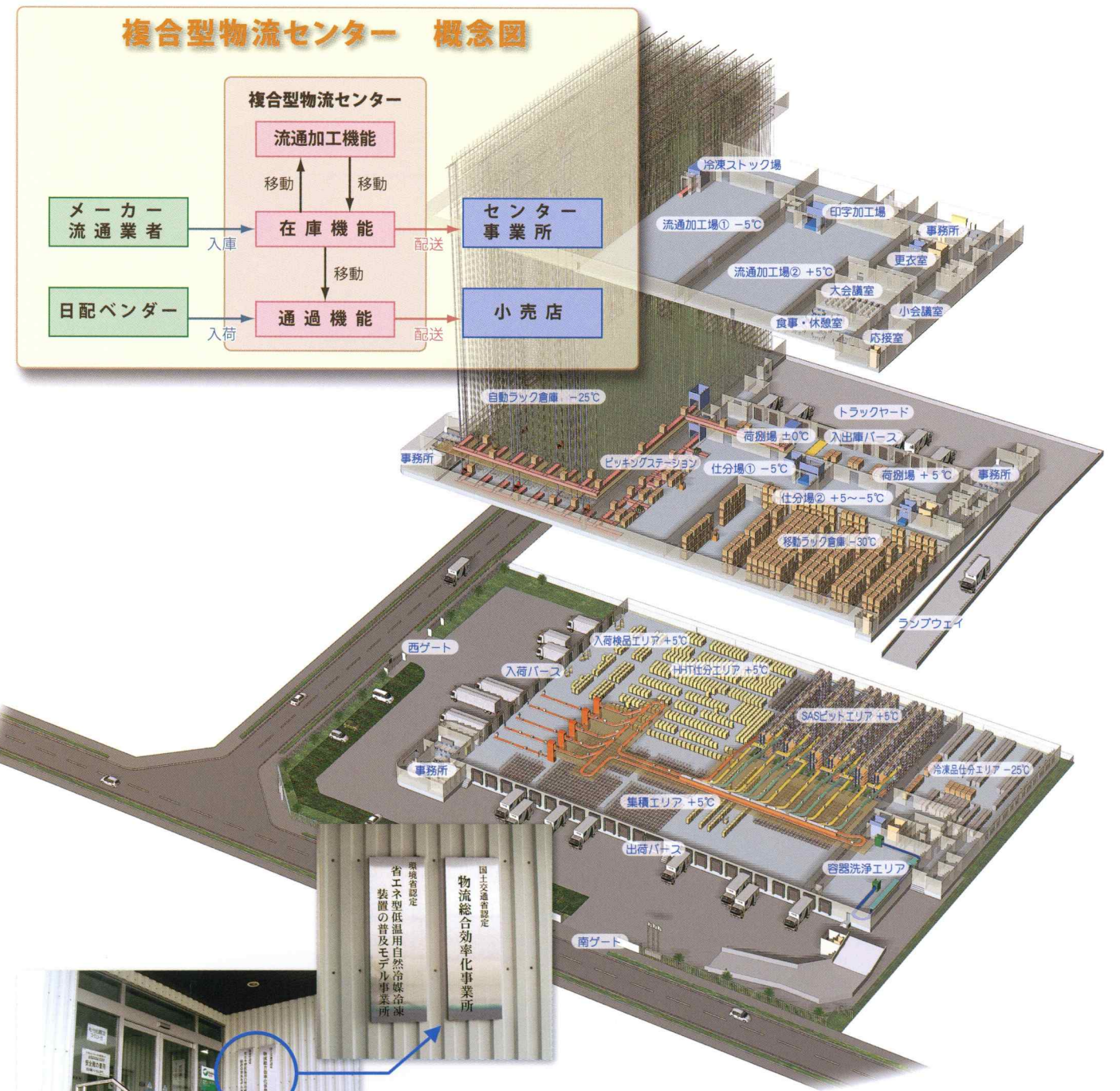
戸田支店

環境に配慮した国内最大級 複合型物流センター稼働

関東支店（第二）（2006年4月開設）では、通過型（1階）、在庫型（2階）、流通加工型（3階）の3つの物流機能を複合し、新たな低温食材物流の仕組みを提案・提供しております。

また、これまで培ったノウハウを集約し、自動化・システム化の推進により物流品質の精度を向上させ、併せて、省人化やオペレーションの簡素化を図ることにより、労働環境の向上を追求しております。

複合型物流センター 概念図



地球温暖化の防止にも貢献

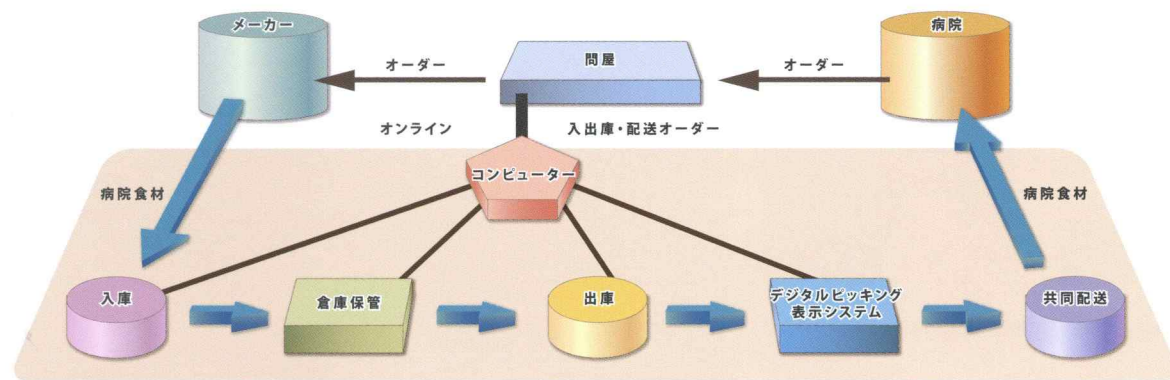
- ・省エネ型冷凍装置モデル事業によりCO₂を年間421.1t削減 [環境省認定]
- ・特定流通業務施設での総合効率化事業によりCO₂を年間615.2t削減 [国土交通省認定]

病院食材物流

■ 3,300の医療・福祉施設等へ給食用食材をお届けしています。

各施設よりオンライン受信したオーダーにもとづき、デジタルピッキング表示システムによる病院給食用食材のパック単位までの仕分けを行い、二層式車両でフロースン・チルド・ドライ各温度帯の食材を各病院の厨房まで配送納品する合理的な物流システムで運営しております。

現在、東北から関西までの7拠点で本州の広域をカバーし、約3,300の医療・福祉施設等の給食用食材を取り扱っております。



埼玉支店 病院・店舗食材センター

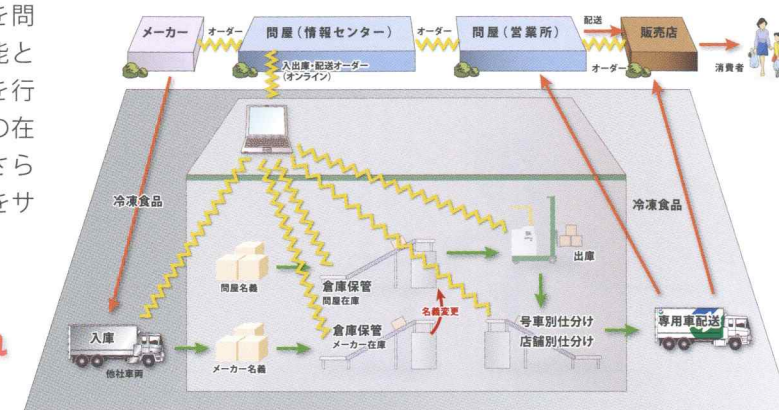


埼玉支店 病院・店舗食材センター

問屋物流

当社の倉庫内においてメーカーからの寄託貨物を問屋名義に変更することで、問屋在庫の圧縮が可能となります。また、毎日、車両別・店舗別に仕分けを行い、各エリアデポにお届けすることでエリアデポの在庫低減や設備投資の軽減に貢献しております。さらに、物流品質の向上を図るなど問屋物流の合理化をサポートしております。

■ 問屋物流の流れ



惣菜物流

メーカーの惣菜工場と当社の物流拠点を併設し、作りたての惣菜製品を製造ラインの仕分室から量販店のセンターや路面店舗まで直結、スピーディーかつハイクオリティーな仕分け、配送を行っております。これからの中食市場の物流効率化と品質管理に貢献しております。



熊谷営業所



A、B：惣菜仕分室

加工業務・細菌検査

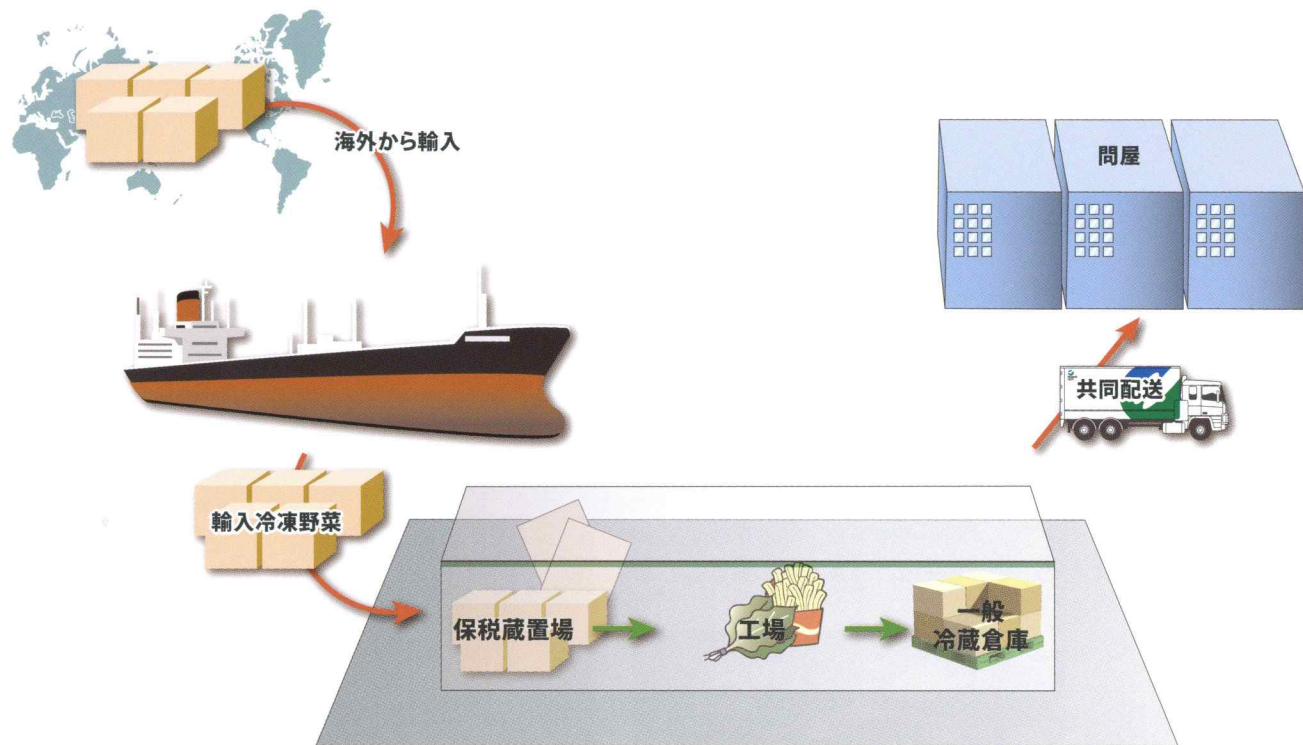
冷凍冷蔵倉庫に工場を併設することで、輸入・国内の冷凍野菜などを製品化し、物流を大幅に簡素化しております。また、自主検査として、大腸菌群等の一般細菌の検査室を設け、「食の安心・安全」に努めております。



C、D：冷凍野菜の小袋詰め工場 E：細菌検査室

保税・動物検疫

ヒューテックノオリンの各支店では、関税法に基づく保税蔵置場の許可を受け、海外から輸入される冷凍食品を輸入先名義で保管するとともに、必要な在庫だけをメーカー様等へ名義変更することにより、保税倉庫から一般冷蔵倉庫・物流拠点への在庫移動に伴う運賃削減を可能にしております。



*保税蔵置場…輸出入貨物の通関手続等のために一時保管する場所として、税関長から許可を受けた施設。

特定保税承認制度

当社は、2009年9月16日、東京税関長から特定保税承認制度における「特定保税承認者」の承認を受けました。特定保税承認制度は、世界各国で実施されている国際物流におけるセキュリティの確保と効率化の両立を図るためのAEO制度 (Authorized Economic Operator) の日本版と言えるもので、コンプライアンス (法令遵守) と貨物のセキュリティ管理の体制が整備された優れた企業であることが税関から認定を受ける条件となり、各国税関においても同様の手続きが行われております。各国税関の間では相互承認が実施され、AEO制度で承認された企業が関与する輸出入については通関手続きの簡素化等が行われており、当社におきましても、税関から貨物の管理体制が優れていると認められた企業として、「食の安心と安全」に貢献してまいります。

■ AEO制度に係るシンボルマーク

AEOの文字を構成する矢印により、円滑な国際物流の促進を表現しています。また、マークを赤と白で構成することにより、日本の日の丸をイメージしています。

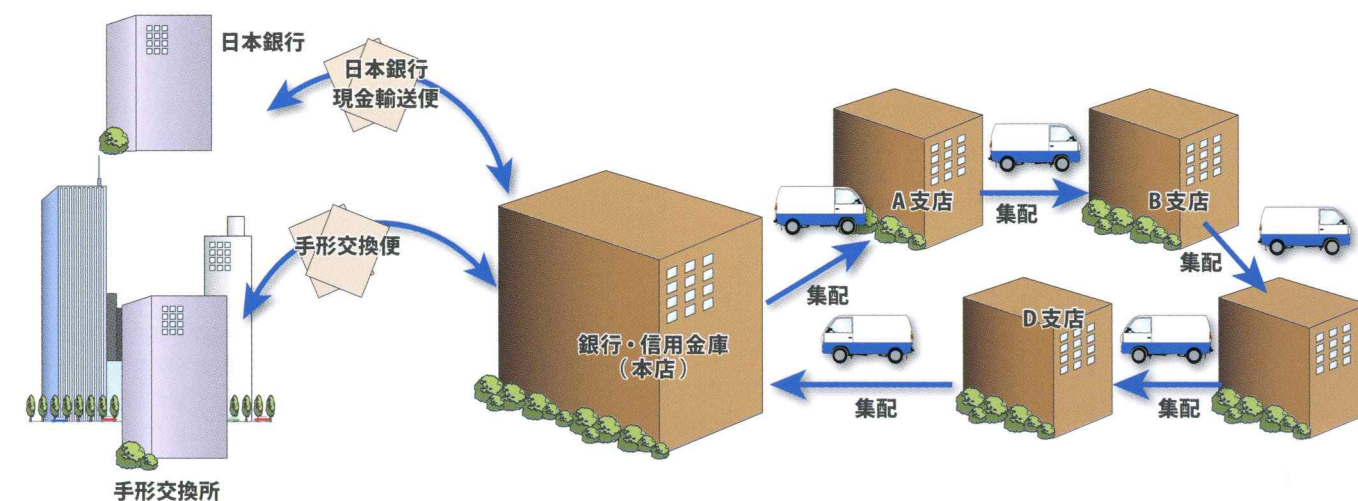


警備輸送システム

1978年4月、東京都内の信用金庫の現金・手形などの共同配送を開始し、1984年12月に東京都公安委員会より「貴重品運搬警備 (3号業務)」の認定を取得しております。

首都圏の金融機関で取り扱う手形などの重要書類や現金・貴重品の輸送業務および店舗の売上金回収・両替金の供給業務に、万全の警備体制で対応、輸送のプロフェッショナルだけが提案できる信頼のシステムです。

■ 金融機関までの警備輸送システム概要



- ・最新の防犯機能を装備した特殊車両を使用しております。
- ・GPS (位置情報システム) 等を搭載して、ユーザーのニーズに応じた万全な緊急対応が可能です。
- ・教育、訓練を徹底してプロドライバーの警備員を育成しております。



■ 営業エリア

営業エリアは、東京都区内・都下、埼玉県・千葉県・神奈川県となっております。

連結子会社

株式会社ヘルティ

当社は1987年6月に、ヒューテックノオリンググループの一員として、病院向けリネン類の集配事業を目的として設立されました。資本金は2,000万円で、株式会社ヒューテックノオリが65%を出資しております。現在は、本社営業所（埼玉県越谷市）を含め5営業所を展開し、上記事業の他にも病院給食物流、介護機器の配送、そしてヒューテックノオリの運送事業の協力会社として着実に業容を拡大しております。

病院向けリネン類の集荷配送・院外厨房物流・在宅介護機器の宅配とメンテナンスなどを行っております。



本社営業所

病院、老人ホーム、老人健康管理施設等、関東1都5県1,300件の医療関連施設を対象に、リネン類の集荷・配送などを行っております。



佐倉営業所

病院、老人ホーム、老人健康管理施設等、関東1都2県（東京都、千葉県、茨城県）450件の医療関連施設へのリネン類の集荷・配送などを行っております。また、佐倉工場のトラックの配車・管理等を一手に引き受けております。



ホームケアセンター

高齢化社会に対応した、在宅介護機器（車椅子やベッドなど）の宅配ならびにメンテナンス事業を行っております。

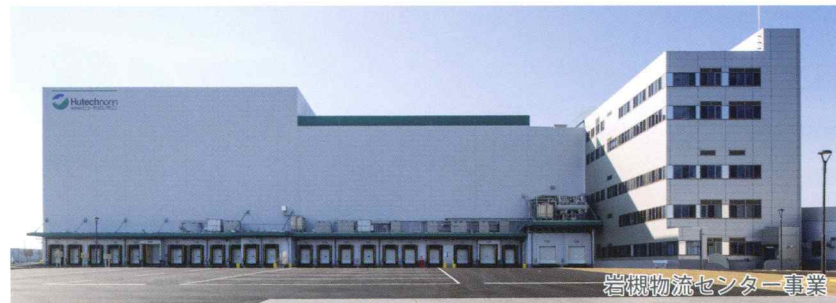


長野営業所

甲信越地区の医療関連施設への病院食材配送を行っております。また、新たな取り組みとして、地元食品会社の商品の保管・配送も行っております。

株式会社ヒューテックサービス

2012年12月に、ヒューテックノオリの100%子会社として設立されました。ヒューテックノオリンググループ最大規模の施設である「埼玉支店」の土地・建物を所有し、管理するとともに、運送事業者として自社保有車両での冷凍軽貨物のチャーター配送を行っております。



岩槻物流センター事業



ヒューテックサービス 車両

☆人財を求めて…

私たちヒューテクノオリンはこのような人財を求めています。

- ・ 物流に興味や関心をお持ちの方
- ・ 成長企業でご自分を試してみたい方
- ・ 新しい発想、大胆な発想(創意工夫)のできる方
- ・ 失敗を恐れずに課題に対し果敢にチャレンジのできる方
- ・ バイタリティー(活力)や行動力のある方
- ・ 困難に耐え、立ち向かう力のある方



その能力や技能を食品物流事業で存分に発揮し活躍してみませんか。

採用情報

主な職務内容	<p>営業開発… 当社の営業は、手にとって見ることのできる「モノ」を売ることはありません。「物流の仕組み」を提供することであり、お客様の要望に合う仕組みを開発し提案することです。新規顧客の開発や、新たな業態や業態へ参入を行います。</p> <p>物流管理… 保管・加工・仕分・配送における効率化や物流品質の向上を図ることで、顧客の物流への満足度を高めて参ります。</p> <p>情報システム… 顧客ニーズに応える新規物流システムの開発や導入、既存システムの管理・メンテナンス等を行い、各拠点における効率化の推進や物流品質の向上を図る為のシステム開発を行います。</p> <p>施設管理… 各拠点における施設、物流システムの保守・整備・管理、新規物流システムの導入や環境に配慮した仕組みづくり、省エネ対策等を行います。</p>
給与	当社規程によります ※職種や勤務地により異なります。
諸手当	地域手当、家族、住宅、通勤、時間外、資格選任手当等
昇給	年1回 ※人事考課によります
賞与	年2回
勤務地	宮城県、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、大阪府、京都府、福岡県等
勤務時間	実働8時間(拘束9時間、各事業所により始終業時刻が異なります。)
休日・休暇	年間休日107日(月9日、2月のみ月8日) 別途慶弔休暇、育児休暇、介護休暇、積立休暇他
福利厚生	<p>制度… 財形貯蓄、従業員持株会、退職金(確定給付企業年金)、社宅制度あり</p> <p>施設… 直営保養所(千葉県白浜)、健康保険組合の提携保養所利用可能</p> <p>社会保険制度… 健康、厚生年金、労災、雇用</p>

その他は当社ホームページ(<http://www.hutechnorin.co.jp/>)をご覧ください。

お問い合わせ

〒162-0056 東京都新宿区若松町33番8号
 電話: 03-5291-8106 Email: norinjinji@hutechnorin.co.jp
 株式会社C&Fロジホールディングス 人事部

☆人材から人財へ

ヒューテックノオリンググループでは、多岐にわたり研修を実施していますが、それに加え、2005年5月から「ノオリン塾」という新たな研修制度を設け、より組織だった研修を行なってきました。研修開始から14年間で、延べ約4,000名が参加しています。

ノオリン塾の主旨

講師には当社役員や主管部長、社内各分野に精通したエキスパートを起用し、受講者の日々の業務に活かしてもらうことを主な内容としています。実践的な講座を開設し、学んだ結果を業務により活かせるようにしています。

また、ノオリン塾を通し、受講者が他店所やグループ会社の皆さんとの交流や親睦を深め、ヒューテックノオリンググループを様々な形で理解することも、目的の一つとしています。

具体的な研修方法について

幅広い業務知識の習得を目的とした講座や、キャリア別に講義内容の異なる講座、さらにより多くの人が参加できるように地方の店所へ出張して行う現地講座を取り入れ、レベルに応じた講義内容を提供しています。

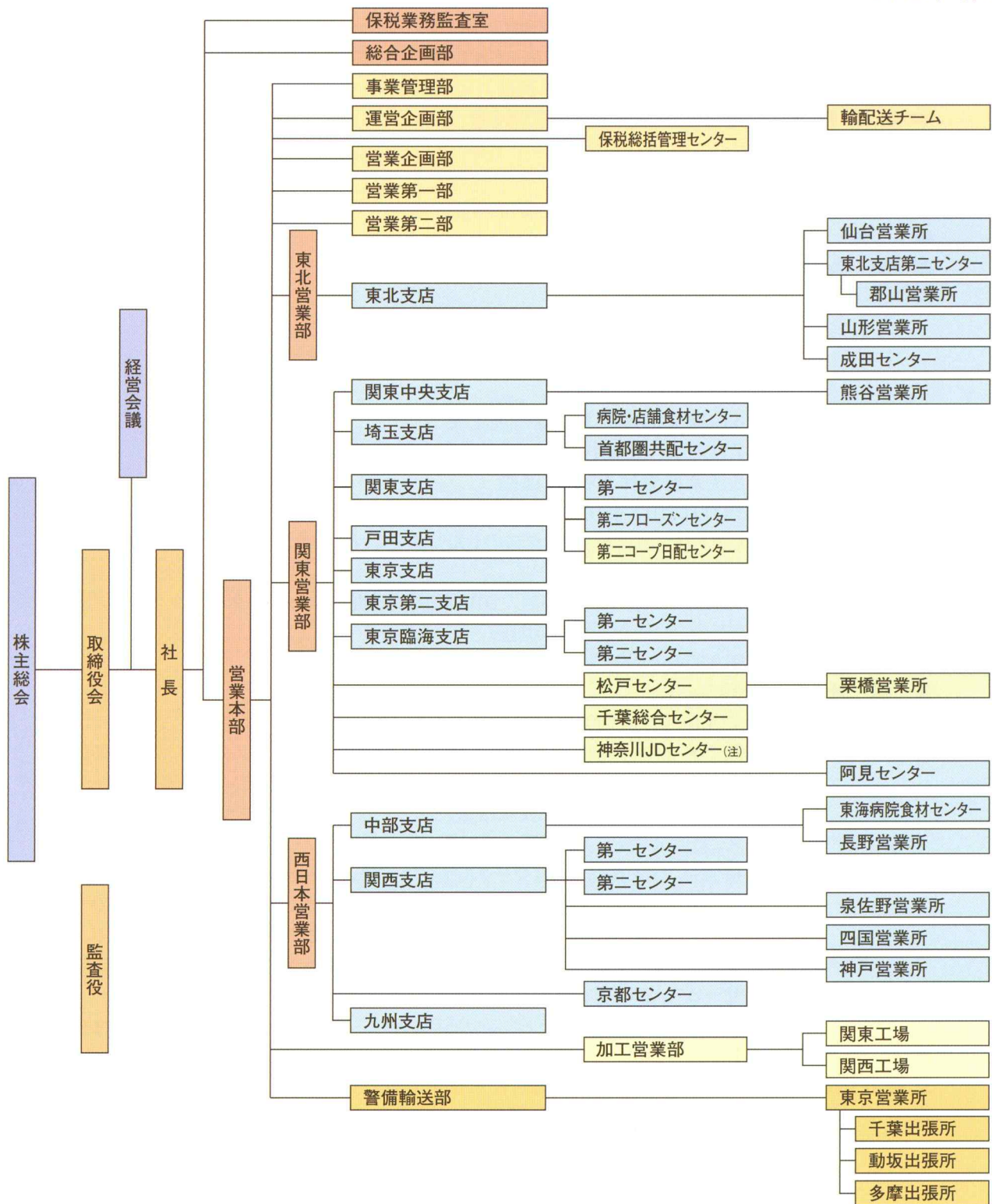


【研修内容】

階層別研修	テーマ別研修	職種別研修
<ul style="list-style-type: none"> ● 内定者研修 ● 新入社員集合研修 ● 新入社員フォローアップ研修 ● 基礎講座(物流の基礎知識) ● リーダーの心得 (上級管理職、管理職、監督職) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 当社の歴史と未来 ● 物流品質の基本 ● 保稅の基礎 ● 倉庫管理の基本 ● 他 時節に応じてテーマ設定 	<ul style="list-style-type: none"> ● 運行管理者研修 ● 保稅担当者研修 ● システム担当者研修

<p>名 称</p> <p>設 立</p> <p>本 社 所 在 地</p> <p>代 表 T E L</p> <p>代 表 F A X</p> <p>ホ ー ム ペ ー ジ</p> <p>資 本 金</p> <p>事 業 内 容</p> <p>(上 場 市 場)</p> <p>従 業 員 数</p> <p>車 両 台 数</p> <p>冷 蔵 倉 庫</p> <p>普 通 倉 庫</p> <p>営 業 収 益</p> <p>主 要 お 得 意 先</p> <p>連 結 子 会 社</p> <p>主 要 取 引 銀 行</p> <p>役 員</p>	<p>株式会社ヒューテックノオリン (英文社名:Hutech norin Co.,Ltd.)</p> <p>1953年(昭和28年)3月14日</p> <p>東京都新宿区若松町33番8号</p> <p>03(5291)8111</p> <p>03(5291)6181</p> <p>http://www.hutechnorin.co.jp/</p> <p>12億1,756万円</p> <p>1.倉庫業 2.冷凍冷蔵業 3.荷役・梱包業 4.貨物自動車運送事業ならびに貨物運送取扱事業 5.自動車輸送警備業 6.冷凍食品のリパック等の加工業 7.自動車の運転代行および自動車の管理の請負 8.産業廃棄物の収集、運搬</p> <p>当社は2015年10月1日付で経営統合により、東証一部上場である株式会社C&Fロジホールディングスの100%子会社となりました。</p> <p>1,724名 (男性1,488名、女性236名 2018年3月31日現在ヒューテックノオリングroup連結)</p> <p>836台(2018年3月31日現在)</p> <p>979,374m³(391,746t)</p> <p>2,256m²</p> <p>42,436百万円(2018年3月期ヒューテックノオリングroup連結)</p> <p>味の素グループ、イトアンド、一正蒲鉾、オカフーズ、キンレイ、ケイエス冷凍食品、コープきんき事業連合、コープデリ連合会、コープ東北サンネット事業連合、国分フードクリエイト、小久保製氷冷蔵、シジシージャパン、シマダヤ、しんきん東京サービス、大黒天物産、大冷、テーブルマーク、トロナジャパン、ナックス、日仏商事、日清医療食品、日清食品冷凍(サークルライナーズ)、日清製粉、日東ベスト、日本アクセス、日本生活協同組合連合会(CXC)、日本製粉、ネスレ日本、農林中央金庫、ノースイ、ハイツ日本、服部コーヒーフーズ、富士エコー、北海道乳業、マルハニチロ、みすずコーポレーション、三菱食品、明治、モリタン、森永乳業、ヤグチ、八千代ビジネスサービス、ヤヨイサンフーズ、雪印メグミルク、Wismettacフーズ 他</p> <p style="text-align: right;">(五十音順・敬称略)</p> <p>株式会社ヘルティー、株式会社ヒューテックサービス</p> <p>農林中央金庫、みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行</p> <p>代表取締役社長 綾 宏将 常務取締役 峯 一央 常務取締役 後藤 二雄 常務取締役 安喰 徹 取締役 坂内 茂昭 取締役 松田 吉彦 監査役 杉田 健一</p>
---	--

2018年4月1日現在



(注) 神奈川JDセンターは「神奈川ジョイント・デリバリー・センター」の略称です。

連結決算の推移

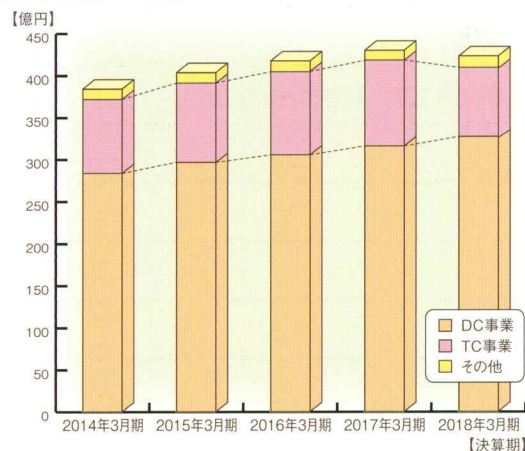
(単位:百万円)

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期
営業収益	38,416	40,228	40,947	43,260	42,436
(DC事業) ^{※1}	(28,348)	(29,612)	(29,780)	(31,565)	(32,432)
(TC事業) ^{※1}	(8,838)	(9,403)	(10,053)	(10,549)	(8,836)
(その他) ^{※1}	(1,228)	(1,212)	(1,113)	(1,145)	(1,167)
営業利益	2,017	1,702	1,591	1,960	1,850
経常利益	1,996	1,665	1,518	1,846	1,771
当期純利益	1,137	843	1,063	1,228	1,102
純資産額	18,160	18,743	19,300	20,165	20,500
総資産額	39,275	40,915	45,700	45,152	46,008

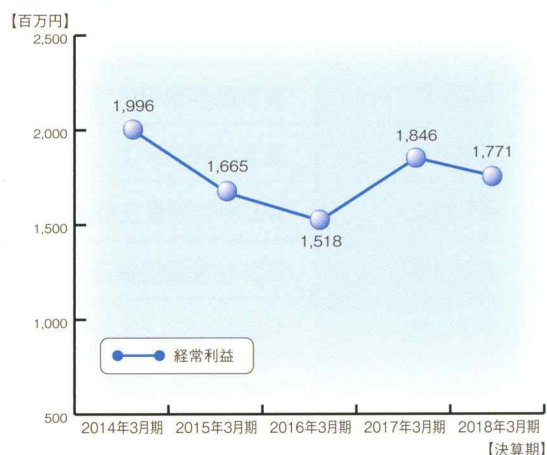
※1 DC事業とは、Distribution Center(保管在庫型物流事業)、TC事業とは、Transfer Center(通過型センター事業)の略称です。
 なお、「その他」には、セグメントに含まれない事業であり、警備輸送事業等を含んでおります。
 セグメントの営業収益は内部振替前の数値を使用しております。

※2 当社は2015年10月1日付で名糖運輸(株)との共同持株会社である(株)C&Fロジホールディングスを設立しました。
 同社が東証一部に上場したことにより、2015年9月28日付で、上場廃止となりました。

営業収益の推移



経常利益の推移



当期純利益の推移



自己資本比率の推移



2018年6月27日現在

2015年10月1日付で、名糖運輸株式会社との経営統合により、共同持株会社である株式会社C&Fロジホールディングスを設立致しました。当社はその完全子会社としてグループの一翼を担っております。

株式会社C&Fロジホールディングス概要

(1) 名称	株式会社C & Fロジホールディングス (英文社名) Chilled & Frozen Logistics Holdings Co., Ltd.																								
(2) 設立	2015年10月1日																								
(3) 本社所在地	東京都新宿区若松町33番8号																								
(4) 代表TEL	03(5291)8100																								
(5) 代表FAX	03(5291)6150																								
(6) ホームページ	http://www.cflogi.co.jp/																								
(7) 資本金	4,000百万円																								
(8) 事業内容	貨物運送事業、倉庫事業等を行う傘下子会社およびグループの経営管理ならびにこれに関連する事業																								
(9) 発行済株式数	25,690,766株(1単元の株式の数:100株)																								
(10) 上場市場	東京証券取引所市場第一部(2015年10月上場 証券コード:9099)																								
(11) 基準日	毎年3月31日																								
(12) 会計監査人	新日本有限責任監査法人																								
(13) 株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社																								
(14) 従業員数	132名(2018年3月31日現在)																								
(15) 営業収益	104,167百万円(2018年3月期連結)																								
(16) 役員	<table border="0"> <tr> <td>代表取締役社長</td> <td>林原 国雄</td> </tr> <tr> <td>取締役会長</td> <td>松田 鞆夫</td> </tr> <tr> <td>取締役副社長</td> <td>綾 宏将</td> </tr> <tr> <td>専務取締役</td> <td>武藤 彰宏</td> </tr> <tr> <td>常務取締役</td> <td>道田 和宏</td> </tr> <tr> <td>常務取締役</td> <td>酒光 修史</td> </tr> <tr> <td>取締役(社外)</td> <td>小澤 涉</td> </tr> <tr> <td>取締役(社外)</td> <td>水谷 彰宏</td> </tr> <tr> <td>常勤監査役</td> <td>宮崎 博史</td> </tr> <tr> <td>常勤監査役(社外)</td> <td>杉田 健一</td> </tr> <tr> <td>監査役(社外)</td> <td>高木 伸行</td> </tr> <tr> <td>監査役(社外)</td> <td>舘 充保</td> </tr> </table>	代表取締役社長	林原 国雄	取締役会長	松田 鞆夫	取締役副社長	綾 宏将	専務取締役	武藤 彰宏	常務取締役	道田 和宏	常務取締役	酒光 修史	取締役(社外)	小澤 涉	取締役(社外)	水谷 彰宏	常勤監査役	宮崎 博史	常勤監査役(社外)	杉田 健一	監査役(社外)	高木 伸行	監査役(社外)	舘 充保
代表取締役社長	林原 国雄																								
取締役会長	松田 鞆夫																								
取締役副社長	綾 宏将																								
専務取締役	武藤 彰宏																								
常務取締役	道田 和宏																								
常務取締役	酒光 修史																								
取締役(社外)	小澤 涉																								
取締役(社外)	水谷 彰宏																								
常勤監査役	宮崎 博史																								
常勤監査役(社外)	杉田 健一																								
監査役(社外)	高木 伸行																								
監査役(社外)	舘 充保																								

- 1953年（昭和28年） 3月 倉庫業、運輸業及び貨物の荷役・梱包等を目的とし、東京都墨田区横網に資本金250万円をもって株式会社農林協同倉庫を設立
- 4月 倉庫事業開始
- 1954年（昭和29年） 3月 雪印乳業株式会社の寄託貨物保管の受託を開始
- 1961年（昭和36年） 9月 新倉庫業法施行により、倉庫業許可取得
- 1963年（昭和38年） 12月 一般区域貨物自動車運送事業免許（現 一般貨物自動車運送事業許可）を取得、運送事業開始
- 1966年（昭和41年） 8月 冷蔵倉庫事業を開始
- 1967年（昭和42年） 4月 百貨店宅配事業を開始
- 1970年（昭和45年） 4月 戸田支店を設置
- 1972年（昭和47年） 3月 積合貨物運送許可（現 一般貨物自動車運送事業許可）を取得
- 1974年（昭和49年） 2月 冷凍食品メーカー数社の共同配送事業を開始
- 1975年（昭和50年） 4月 多摩支店（現 八王子営業所）を設置
- 5月 食品の冷凍又は冷蔵業の営業許可を取得
- 1976年（昭和51年） 6月 自動車運送取扱事業を登録（現 利用運送事業許可・運送取次事業登録）
- 1978年（昭和53年） 4月 警備輸送事業を開始
- 1980年（昭和55年） 12月 医療用冷凍食品の病院向け配送事業（現 病院給食物流）を開始
- 1982年（昭和57年） 1月 戸田工場を設置、冷凍食品のリパック加工事業を開始
- 3月 仙台営業所を設置
- 11月 保税倉庫許可を取得
- 1986年（昭和61年） 3月 関東支店を設置
- 10月 関東工場を設置
- 1987年（昭和62年） 6月 病院向けリネンの集配事業を目的として、連結子会社 株式会社ヘルティアーを設立
- 1988年（昭和63年） 9月 つくば営業所を設置
- 1989年（平成元年） 1月 東北支店を設置
- 1990年（平成2年） 1月 東京支店を設置
- 1991年（平成3年） 4月 青果物の荷役事業を目的として、株式会社全農協同流通を設立
- 1992年（平成4年） 7月 チェーンストア物流事業を開始
- 9月 商号を株式会社ヒューテックノオリンに変更
- 9月 本店を東京都墨田区両国に移転
- 1993年（平成5年） 6月 栗橋センターを設置
- 1994年（平成6年） 2月 千葉集配センターを設置（平成11年10月千葉総合センターへ統合）
- 3月 関西支店を設置
- 10月 水戸集配センターを設置
- 1995年（平成7年） 7月 日本証券業協会に株式を店頭登録（現 ジャスダック市場）
- 1997年（平成9年） 3月 山形営業所を設置
- 7月 九州支店を設置
- 1998年（平成10年） 2月 川崎生鮮センターを設置
- 7月 関西工場を設置
- 10月 川崎扇町営業所を設置
- 1999年（平成11年） 5月 百貨店宅配事業を廃止
- 10月 千葉総合センターを設置
- 11月 関東中央支店を設置
- 12月 神奈川中央集配センターを設置
- 2000年（平成12年） 6月 北戸田営業所を設置
- 8月 大田営業所を設置
- 2001年（平成13年） 1月 関東中央工場を設置
- 4月 東京証券取引所市場第二部に株式を上場
- 6月 関東中央支店第二センターを増設
- 9月 泉佐野営業所を設置
- 10月 戸田支店ISO9001認証取得

- 2002年（平成14年） 4月 東京臨海支店を設置
- 5月 名古屋営業所を設置
- 8月 大阪南センターを設置
- 11月 東北支店ISO9001認証取得
- 2003年（平成15年） 1月 堺営業所を設置
- 10月 郡山営業所を設置
- 11月 熊谷営業所を設置
- 12月 東京支店ISO9001認証取得
- 2004年（平成16年） 3月 東京臨海支店第二センター（現 第一センター）を増設
- 4月 四国営業所を設置
- 11月 神奈川JDセンター（神奈川中央集配センターから名称変更）を増設（神奈川県平塚市）
- 2005年（平成17年） 3月 加須営業所を設置
- 9月 関東中央支店新惣菜工場を竣工
- 9月 戸田支店新A倉庫を竣工
- 10月 新大田営業所（現 大田営業所）を設置
- 2006年（平成18年） 4月 関東第二支店を設置
- 4月 関西支店第二センターを設置
- 5月 水戸集配センターを廃止
- 2007年（平成19年） 7月 関東工場（加工営業部）をリニューアル
- 9月 株式会社全農協同流通の株式を全株売却
- 10月 関西工場（加工営業部）を移設、リニューアル
- 2008年（平成20年） 4月 東京臨海支店第二センターを設置
- 4月 川口安行営業所を設置
- 5月 株式会社ヘルティナーが長野営業所を設置
- 2009年（平成21年） 2月 南大沢営業所を設置
- 9月 高槻営業所を設置
- 9月 東京税関長から、特定保税承認制度における「特定保税承認者」としての承認を受ける
- 2010年（平成22年） 5月 中部支店を設置
- 5月 北戸田営業所を廃止
- 7月 東海病院食材センターを設置
- 7月 神戸チルド広域センターを設置
- 10月 松戸センターを設置
- 栗橋センターを廃止し、栗橋営業所を設置
- 川口安行営業所を廃止
- 千葉営業所を廃止
- 2011年（平成23年） 1月 東北支店第二センターを設置
- 3月 川崎生鮮センターを廃止
- 4月 つくば営業所を廃止
- 2012年（平成24年） 2月 東京支店（東京都八王子市）を設置（八王子営業所は、同支店に統合）
- 3月 中部支店を増築
- 4月 成田センターを設置
- 6月 東京支店第二センターを設置（現 東京第二支店）
- 10月 神奈川JDセンターを神奈川県厚木市に移設
- 10月 京都センターを設置
- 12月 株式会社ヒューテックサービス（現 連結子会社）を設立
- 2013年（平成25年） 10月 阿見センターを設置
- 2015年（平成27年） 2月 名糖運輸株式会社との経営統合に関する基本合意書締結
- 4月 名糖運輸株式会社との経営統合に関する統合契約書の締結および株式移転計画作成
- 6月 株式移転計画の株主総会決議
- 9月 高槻営業所を廃止
- 10月 名糖運輸株式会社との共同持株会社である株式会社C&Fロジホールディングスを設立、共同持株会社は東京証券取引所市場第一部に株式を上場
- 2016年（平成28年） 1月 埼玉支店を設置
- 南大沢営業所を廃止
- 2017年（平成29年） 6月 大田センターを廃止

2018年4月1日現在

東北支店	〒981-3206	宮城県仙台市泉区明通3-29	TEL:022(378)4510	FAX:022(378)5477
東北支店第二センター	〒981-3206	宮城県仙台市泉区明通3-26	TEL:022(378)5433	FAX:022(377)3154
関東中央支店	〒349-0203	埼玉県白岡市下大崎684-1	TEL:0480(90)1678	FAX:0480(93)7536
埼玉支店	〒339-0011	埼玉県さいたま市岩槻区長宮1544-1	TEL:048(792)2360	FAX:048(792)2368
病院・店舗食材センター	〒339-0011	埼玉県さいたま市岩槻区長宮1544-1	TEL:048(792)2361	FAX:048(792)2369
関東支店	〒343-0824	埼玉県越谷市流通団地2-2-6	TEL:048(988)8811	FAX:048(988)3995
関東支店(第二)	〒343-0824	埼玉県越谷市流通団地2-3-5	TEL:048(961)6691	FAX:048(961)6692
輸配送チーム	〒343-0824	埼玉県越谷市流通団地2-3-5(関東支店第二内)	TEL:048(961)6211	FAX:048(961)6212
戸田支店	〒335-0026	埼玉県戸田市新曽南3-2-17	TEL:048(441)3995	FAX:048(444)8739
東京支店	〒192-0032	東京都八王子市石川町2969-18	TEL:042(631)5391	FAX:042(631)5394
東京第二支店	〒190-0015	東京都立川市泉町935-1	TEL:042(527)5337	FAX:042(527)5276
東京臨海支店第一センター	〒210-0869	神奈川県川崎市川崎区東扇島17-3	TEL:044(281)1311	FAX:044(281)1387
東京臨海支店第二センター	〒210-0869	神奈川県川崎市川崎区東扇島29-1	TEL:044(280)3621	FAX:044(280)3064
中部支店	〒485-0084	愛知県小牧市大字入鹿出新田字村北90-1	TEL:0568(44)9888	FAX:0568(44)9611
東海病院食材センター	〒485-0084	愛知県小牧市大字入鹿出新田字村北90-1(中部支店内)	TEL:0568(44)9621	FAX:0568(44)9622
関西支店第一センター	〒592-0001	大阪府高石市高砂3-7-2	TEL:072(268)0528	FAX:072(268)0390
関西支店第二センター	〒592-0001	大阪府高石市高砂2-1-64	TEL:072(268)3001	FAX:072(268)3003
京都センター	〒610-0333	京都府京田辺市甘南備台3-50-1	TEL:0774(68)1750	FAX:0774(68)1752
九州支店	〒812-0055	福岡県福岡市東区東浜2-85-7	TEL:092(632)0101	FAX:092(632)0287
仙台営業所	〒984-0002	宮城県仙台市若林区卸町東5-6-18	TEL:022(288)0761	FAX:022(288)0774
山形営業所	〒990-1122	山形県西村山郡大江町小見38	TEL:0237(83)4055	FAX:0237(83)4054
郡山営業所	〒969-1104	福島県本宮市荒井字北ノ内60-10-2	TEL:0243(63)2215	FAX:0243(34)1955
成田センター	〒981-3341	宮城県富谷市成田9-7-4(サンネット共同購入統一富谷冷凍セットセンター)	TEL:090(2219)7512	
熊谷営業所	〒360-0161	埼玉県熊谷市大字万吉字芳場2843-10	TEL:048(539)4313	FAX:048(536)2376
長野営業所	〒382-0800	長野県上高井郡高山村大字高井6100-37	TEL:026(246)4477	FAX:026(246)4400
泉佐野営業所	〒598-0061	大阪府泉佐野市住吉町29-2	TEL:0724(64)0028	FAX:0724(64)0711
四国営業所	〒769-2712	香川県東かがわ市西山字宮奥431-9	TEL:0879(27)2331	FAX:0879(27)2355
神戸営業所	〒658-0031	兵庫県神戸市東灘区向洋町東4-15-1	TEL:078(857)8895	FAX:078(857)8894
松戸センター	〒271-0064	千葉県松戸市上本郷字西乃小田沼尻700-1	TEL:047(308)6091	FAX:047(308)6097
栗橋営業所	〒349-1103	埼玉県久喜市栗橋東6-18-1	TEL:0480(52)8929	FAX:0480(52)8928
千葉総合センター	〒260-0024	千葉県千葉市中央区中央港2-6	TEL:043(246)3305	FAX:043(246)3306
神奈川JDセンター	〒243-0807	神奈川県厚木市金田1456-1	TEL:046(297)7231	FAX:046(225)7831
関東工場	〒343-0824	埼玉県越谷市流通団地2-2-6(関東支店内)	TEL:048(988)8827	FAX:048(988)8838
関西工場	〒592-0001	大阪府高石市高砂2-1-64(関西支店第二センター内)	TEL:072(268)3001	FAX:072(268)3003
阿見センター	〒300-0326	茨城県稲敷郡阿見町星の里22	TEL:029(829)5051	FAX:029(829)5052
警備輸送部	〒130-0015	東京都墨田区横網1-1-4	TEL:03(3624)1351	FAX:03(3625)1583

(連結子会社)

(株)ヘルティ

本社営業所	〒343-0857	埼玉県越谷市新越谷2-192	TEL:048(988)4488	FAX:048(988)2233
佐倉営業所	〒285-0808	千葉県佐倉市太田2464-1	TEL:043(312)9191	FAX:043(312)9255
岩槻営業所	〒339-0072	埼玉県さいたま市岩槻区古ヶ場1-3-1	TEL:048(793)1288	
ホームケアセンター	〒341-0018	埼玉県三郷市早稲田3-13-13((株)フロンティア三郷営業所内)		
長野営業所	〒382-0800	長野県上高井郡高山村大字高井字十二崖6100-37	TEL:026(246)4477	FAX:026(246)4400
(株)ヒューテック サービス	〒339-0051	埼玉県さいたま市岩槻区南平野4-5-1	TEL:048(749)2071	FAX:048(757)5016

創業66年 / 従業員数 1,700名 / 地球約 1,000周 /



豊かな暮らしを「食の分野」

で支える / 独自の物流システム /

当たり前のように並ぶ商品を、当たり前

届ける / お客様の喜びこそ、

ヒューテックノオリンの喜び /

保管している冷凍食品:日本国民の約48日分!

低温・冷凍食品物流の

リーディングカンパニー



冷凍食品物流のリーディングカンパニー。

当社は66年間にわたり日本の「食」を支えてきた冷凍食品の総合物流企業。業界内で高いシェアを誇るリーディングカンパニーとして日本のコールドチェーンを支えています。

当社の自慢は、独自に考案した冷凍食品の「共同配送システム」。各メーカーがバラバラに配送していた貨物を一括配送することで効率化を実現。多くのコストを必要とした冷凍食品の配送に変革をもたらしました。そして、当社最大の武器は徹底した顧客主義と現場主義です。お客様の要望に柔軟に対応すべく、生産現場から販売現場までをトータルにサポート。高品質な物流サービスを提供しています。



会社のビジョンや社長の話に共感した。事業や商品に魅力を感じた。

金子 晃

政経学部法律政治学科 2012年卒業

●将来のビジョンが明確だったことが入社したきっかけ

会社説明会に参加したとき、「ビジョン21」というものの説明があり、自然と共感できたことを覚えています。こちらは当社の行動憲章と位置付けられ、社員が日々の行動基準＝心得るべきことをまとめたものです。その内容はまさに働く上で自分が大切にしたいと思ったことだったので、自然とスッと理解できました。挑戦・発想・付加価値提供等、プロとして働く上で必要な基準が揃っている「ビジョン21」を社員一人ひとりが「バイブル」として、同じ方向に向かって進んでいる当社に興味を持ち入社したことは間違っていないでした。

会社概要

創 業 昭和28年3月14日
資 本 金 12億1,756万円
従 業 員 数 3,831人(社員1,713人、準社員2,118人)
事 業 内 容 1.倉庫業 2.荷役・梱包業 3.冷凍冷蔵業

4.冷凍食品のリパック等の加工業
5.一般貨物自動車運送事業ならびに貨物運送取扱事業
6.警備業法に基づく自動車輸送警備業
7.自動車の運転代行および自動車の管理の請負
8.産業廃棄物の収集、運搬

主要取引先 主要取引先：味の素グループ、イートアンド、一正蒲鉾、オカフーズ、キンレイ、ケイエス冷凍食品、コフキンき事業連合、コフテリ連合会、コフ東北サンネット事業連合、国分フードクリエイト、小久保製氷冷蔵、シジージャパン、シマダヤ、しんきん東京サービス、大黒天物産、大冷、テーブルマーク、トロナジャパン、ナックス、日仏商事、日清医療食品、日清食品冷凍(サークルライナーズ)、日清製粉、日東ベスト、日本アクセス、日本生活協同組合連合会(CXC)、日本製粉、ネスレ日本、農林中央金庫、ノースイ、ハインツ日本、服部コーヒーフーズ、富士エコー、北海道乳業、マルハニチロ、みずほコーポレーション、三登食品、明治、モリタン、森永乳業、ヤグチ、八千代ビジネスサービス、ヤヨイサンフーズ、雪印メグミルク、Wismettacフーズ 他(以下五十音順・敬称略)

採用情報

募 集 職 種 【総合職】営業事務・開発・企画、商品管理、運行管理、流通加工、施設管理、情報システム、総務、人事、財務経理

勤 務 地 【本社】東京都
【営業本部】東北支店、関東中央支店、埼玉支店、関東支店、戸田支店、東京支店、東京臨海支店、中部支店、関西支店、九州支店
その他、全国の当社事業所

福 利 厚 生 【社会保険・制度】健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、退職金(確定給付企業年金)、住宅制度、従業員持株会、財形貯蓄、永年勤続表彰 等

【施設】千葉県白浜リゾートマンション、その他健康保険組合の保養所利用可能

研 修 制 度 【新入社員研修】新入社員集合研修、フォローアップ研修
【社員研修制度】階層別研修、管理・監督者研修、業務別研修
【その他】資格取得の奨励

人事担当者からのメッセージ

ヒューテックノリンは人と人のつながりをとても大切にする会社です。面接では学生時代に得たものや将来の夢・目標についてなど一般的な質問もしますが、あなた自身を知るための質問を様々な角度から投げかけます。そのことを心に留めておいてください。



〈お問い合わせ先〉 〒162-0056 東京都新宿区若松町33-8 人事部 採用担当
TEL: 03-5291-8106 e-mail: norinjnj@hutechnorin.co.jp

エントリー方法

気になるあなたは「あさがくナビ」または「マイナビ」でエントリー受付中!

※エントリーいただいた方にはセミナーの日程等の情報をいち早くお届けいたします。



新卒採用

あさがくナビ ヒューテックノリン

マイナビ ヒューテックノリン

検索